



本郷台小 だより

4月

横浜市立本郷台小学校
令和4年4月7日
栄区本郷台一丁目6番1号
Tel. 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

伸びる

校長 原 南実子



春の花があざやかに咲きそろう季節となりました。春の草花の伸びる勢いと生命力のなんと力強いことでしょう。子ども達の成長の姿と重なります。東門や中庭には、「卒業式や始業式、入学式の時に、子ども達が花で明るい気持ちになれますように」と花ボラの皆さんが冬の間に植えてくださった花が見事に咲きそろいました。東門の通路には、新2年生が1年生の冬に植えたチューリップやムスカリの球根が一齐に花を咲かせ始めました。新1年生が喜んでくれるように、と並べたものです。台小の子ども達のシンボルツリーになっている校庭の桜の木は満開です。風に乗って花びらが舞い、それを追いかけている子ども達の楽しそうな姿も見られました。

今日から令和4年度が始まりました。2年生から6年生までの皆さん、進級おめでとうございます。新しいクラスになり、初めは緊張もあると思いますが、前の学年で築いてきた学年の和と、みんなで創り上げ、高めてきた学年の合言葉を思い出し、それらを土台に、新しい学年でも、自分らしきを発揮し、仲間と共に、豊かな学校生活を創り上げていってほしいと思います。

始業式では、子ども達に、おなじみ「がんばるゾウ君」とともに、3つのことをお話しました。

一つ目は「優しい心とやさしい言葉で」。二つ目は「考えること」。三つ目は「友達同士響き合って」。ということです。一つ目の「優しい心とやさしい言葉で」は、一人ひとりが大切な存在であり、お互いを尊重し合いながら温かい学校風土を創ってほしい、という願いを込めました。失敗しても、それを認め合い、それをばねにお互いを高め合う。優しさにはその強さを引き出す力があります。二つ目の「考えること」は、自分の意思をもち、自己決定することを大切にしたり、自分はどう考える、という自分の考えをしっかりとったり、よく考えて行動したりできるようになってほしいという願いを込めました。考えるということは、主体性を磨き、自分らしく生きる土台を築く力となります。三つ目の「友達同士響き合って」の響き合うとは、友達の発言に共感したり、反応したり、自分と比べたりしながら、学び合ってほしい、そして高め合ってほしい、という願いを込めました。響き合うことは、多様な考え方や多面的な見方を広げていきます。また、学びを深めていくことにつながります。これまでの学びや育ちの上に、子ども達は成長を積み重ねてくことでしょう。ぐんぐん伸びる春の草花のように、子ども達が、今年度も、さらに伸びていく姿を楽しみにしています。

新1年生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんが入学するのを、全校のみんなが待っていました。わくわくすることをたくさん見つけながら、また、幼稚園や保育園で培った力を生かしながら、安心感をもって楽しく学校生活が送れるように全職員で支えてまいります。

一人ひとりが、未来に向かって、明るく、希望をもって進んでいけますように、子ども達の伸びる力を保護者の皆様、地域の皆様とともに、温かいまなざしのなかでともに支え育てていきたいと思っております。今年度も、皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。